

南区地域公共交通検討会議 会議概要

会議名	令和3年度第1回南区地域公共交通検討会議	
開催日時	令和4年3月4日(金) 午前10時00分～午前11時00分	
参加者	委員 (敬称略)	出席者 10名 鞠子幸一・川村朋生・金子周永・渋谷博行・小倉明・和泉徹 稲家雄太・関塚政行・水野利数・赤塚 恭一 欠席者 2名 松田英憲・坂井秋樹
	事務局	南区地域総務課 課長補佐 1名・担当職員 2名
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度南区生活交通改善プランにおける進捗状況 ◆ 事務局 資料1により説明 <p>○主な意見</p> <p>委員 ⇒ 区バスは運行継続要件の収支率が厳しく、無理がある中で運行している。今後はいがた南区創生会議が2年前に区に提言した区内を3つに分け、それぞれに結節点を設け、乗り換えの拠点として整備する計画を進めていくべきと考えている。</p> <p>委員 ⇒ 小林地区、庄瀬地区の地域での移動支援の取組みについては公共交通とは別な位置付けで考えるべきものと個人的に思う。高齢世帯が増え、買い物に困る人もおり、一つの地域だけで行うのではなく、全体で運用できればいいと考えている。</p> <p>委員 ⇒ 区バスは国道8号を通らないことから運行ルートが遠回りになり、運行にロスが生じている。ルートの所々に8号線に接続するポイントを作り、小回り運行するようにすれば、ロスも少なく、便数も増え、利便性向上につながると思う。</p> <p>3 その他</p> <p>○委員から出た質問・意見など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区自治協議会第1部会の提案事業「もっと乗ろてバス！」の利用実績は。 事務局 ⇒ 7月19日から12月28日の期間実施し、区バスで延べ351名、乗合タクシーで延べ107人の利用があった。 ・区自治協議会第1部会の提案事業の広報についてはどのようなことを行ったのか。 事務局 ⇒ 自治協議会の中での周知を始め、第1部会の部会員が各地域でPRを行った。区としても利用促進のため、地域の茶の間に出席し、PRを行った。 ・区自治協議会第1部会の提案事業について、予算執行状況についてお聞きしたい。 事務局 ⇒ 本事業の予算は50万円。執行実績は区バス：49,960円、乗合タクシー：29,850円で計79,810円。 <p>4 閉会</p>	
会議資料	有 ■ 無 ・	